

## 日米政府間協議の最近の状況

- 医薬品・医療機器の分野に関する日米政府間協議の最近の開催状況は以下のとおり。

平成11年5月3日	第2回共同現状報告（総理訪米の際、公表）
9月28日・29日	第20回MOSSフォローアップ会合（東京）
平成12年1月31日・2月1日	第21回MOSSフォローアップ会合（ワシントン）
3月21日～23日	第7回規制緩和上級会合（東京）
7月22日	第3回共同現状報告（沖縄サミットの際、公表）
9月14日・15日	第22回MOSSフォローアップ会合（ワシントン）
12月6日・7日	第8回規制緩和上級会合（ワシントン）
平成13年3月28日・29日	第23回MOSSフォローアップ会合（東京）

### <MOSSフォローアップ会合>

特定分野に焦点をあてたMOSS（市場志向型、分野別）協議の検討分野のうち、医薬品及び医療機器に係る問題について協議するもの。昭和61年以降定期的に開催。（概ね半年に1度。厚生労働省審議官－米国商務省課長レベルの会合）

### <規制緩和上級会合>

医薬品・医療機器、電気通信、金融、住宅等に係る各専門家会合等からの報告を受けて意見を述べるとともに、未解決の問題について協議するもの。平成9年以降開催。（MOSS協議の後、概ね半年に1度。外務省外務審議官－USTR（米国通商代表部）次長レベルの会合）

- 本年3月の第23回MOSSフォローアップ会合においては、医療保険関係について、(1)薬価制度改革、(2)保険医療材料制度改革、(3)透明化が議題とされ、それぞれ以下の事項について意見交換が行われた。

#### (1) 薬価制度改革

- 薬価算定における市場の役割と革新性の認識について
- 類似薬選定のための既存薬の分類について

#### (2) 保険医療材料制度改革

- C1、C2に係る材料価格の設定方法について
- 都道府県購入価の医療材料の機能別価格設定について

#### (3) 透明性の確保

- 薬価算定ルールの見直しについて